



2024年3月22日

株式会社IHI向けシンジケーション方式による グリーン・ローン及びトランジション・ローンの取組みについて

千葉銀行（頭取 米本 努）は、2024年3月22日（金）、株式会社IHI（代表取締役社長 井手 博、以下「IHI」）に対し、同社が設定したサステナブルファイナンス・フレームワーク^{※1}（以下「本フレームワーク」）を活用したシンジケーション方式のグリーン・ローン（以下「GL」）及びトランジション・ローン（以下「TL」）を実行しましたのでお知らせします。

GLとは、グリーンプロジェクトに用途を限定したファイナンスであり、TLとは、脱炭素社会実現に向け着実な温室効果ガス排出量削減の取組みを行う企業に対し、グリーンに到達するまでの移行（トランジション）期間にその取組みを支援することを目的としたファイナンスです。今般、1つの融資契約のなかで、資金用途に応じてGLとTLにローンを分けて取り組んでいます。

貸出先のIHIは、社会インフラ、航空・宇宙、エネルギーなど幅広いインフラ関連事業を手がける総合重工業グループです。本フレームワークでは、環境に優しい次世代航空機への取組みとして、航空機の軽量化・航空機エンジンの電動化・SAF（持続可能な航空燃料）導入に向けた研究開発等への投資や、アンモニアバリューチェーンの構築を中心としたクリーンエネルギー分野への取組みを掲げ、2050年までにバリューチェーン全体でカーボンニュートラルを実現することを目指しています。また、本フレームワークは、株式会社日本格付研究所より、国際資本市場協会（ICMA）の定める「クライメート・トランジション・ファイナンス・ハンドブック」をはじめとする各種基準等への適合性に関するセカンド・パーティー・オピニオン^{※2}を取得しています。

当行グループは、「一人ひとりの思いを、もっと実現できる地域社会にする」をパーパスに掲げ、地域の社会的課題解決に貢献するなど社会的価値を提供し、地域に寄り添うエンゲージメントバンクグループを目指します。

※1 IHI サステナブル・ファイナンス・フレームワーク

<https://www.ihico.jp/sustainable/finance/i/framework.pdf>

※2 株式会社日本格付研究所（JCR）による「サステナブル・ファイナンス・フレームワーク」（2023年9月26日公表）の評価結果

<https://www.jcr.co.jp/download/2cfa7f6cca92fa02a7dd1dfca1fd7b06a626cebc119c50a74a/23d0802.pdf>

以上

【グリーン・ローン / トランジション・ローン概要】

貸出先	株式会社IHI
融資実行日	2024年3月22日(金)
融資形態	タームローン(シンジケート・ローン方式)
アレンジャー	千葉銀行
貸出金融機関	千葉銀行、中国銀行、第四北越銀行、群馬銀行、伊予銀行、他1行
第三者意見	株式会社日本格付研究所